

年末年始の救急事故をなくそう

《救急車の適正利用にご協力ください》

1 冬は救急出場件数が増加します

冬季は例年、救急出場が増加する傾向があります（図1）。

この時期に増加する特有の事故として、積雪や路面凍結による転倒や餅を喉につまらせることによる窒息事故などがあります。

新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症に対する予防対策も継続し、突然の病気や事故に気をつけましょう。

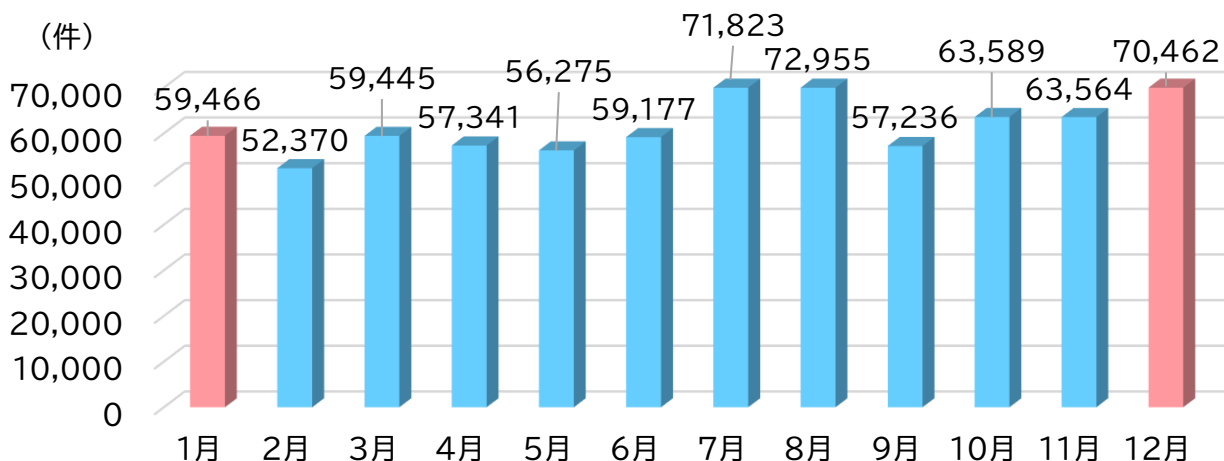


図1 令和3年中の月別救急出場

2 救急車の要請理由

救急車で搬送された人のうち、入院を必要としない「軽症」と診断された人の割合は半数以上を占めています（図2）。

また、東京消防庁で実施した世論調査では、救急車を要請した理由として、「交通手段がなかった」、「救急車で病院に行った方が優先的に診てくれると思った※」など、緊急性のない理由も見受けられます。

※ 安心して適切な救急医療が受けられるように定められた「救急医療の東京ルール」の一つに、「トリアージの実施」というものがあり、救急車で搬送された方についても、症状の緊急性等に応じた診療の優先順位を、医療機関で判断しています。

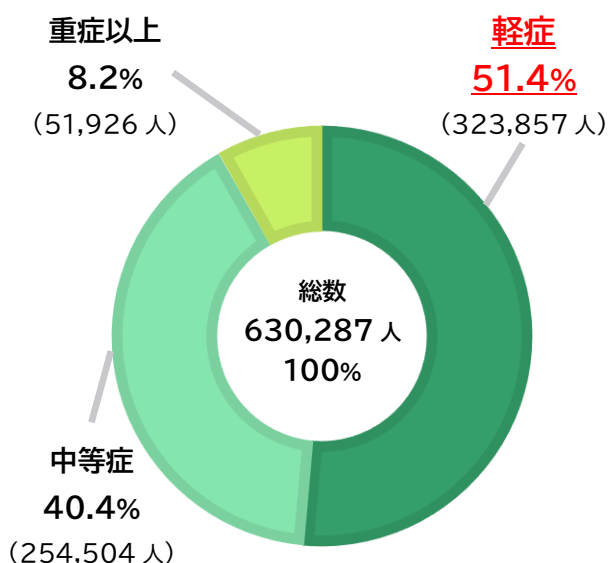


図2 令和3年中の初診時の程度

3 救急車の適正な利用のお願い

東京消防庁では、119番通報で救急車の要請を受けると、最も近くにある対応可能な救急車が出場します。救急車の数には限りがあるため、救急要請が集中・増加すると、その地域周辺の救急車は全て出払ってしまいます。そうすると、更にその地域周辺で救急要請があったとき、遠くから救急車が駆け付けることになるため、現場に到着するまでに時間がかかってしまいます。

命の危険が迫っている人が助かる可能性は、刻一刻と低下していきます。1秒でも早く救急車が到着し、病院に搬送できるよう、救急車の適正利用をお願いします。



4 救急車はどんなときに？

救急車はどんな時に呼べばいいのかと、迷われる方もいると思います。救急車を呼ぶべき症状と、本当に救急車が必要か考えてほしい症状を挙げてみましたので参考にしてください（図3-1、図3-2、図4）。

これらは一例ですので、生活の中で救急車を呼んだほうがいいのか迷ったときは、東京消防庁救急相談センター「#7119」や、東京版救急受診ガイドをご利用ください。

突然のこんな症状の時にはすぐ119番!!

顔

- 顔半分が動きにくい、しびれる
- 笑うと口や顔の片方がゆがむ
- ろれつがまわりにくい
- 見える範囲が狭くなる
- 周りが二重に見える

手・足

- 突然のしびれ
- 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる

高齢者

- 突然の激しい頭痛
- 突然の高熱
- 急にふらつき、立てられない

胸や背中

- 突然の激痛
- 急な息切れ、呼吸困難
- 旅行などの後に痛み出した
- 痛む場所が移動する

おなか

- 突然の激しい腹痛
- 血を吐く

意識の障害

- 意識がない(返事がない)又はおかしい(もうろうとしている)

けいれん

- けいれんが止まらない

けが・やけど

- 大量の出血を伴うけが
- 広範囲のやけど

◎その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合◎
高齢者は自覚症状が出にくい場合もありますので注意しましょう。

重大な病気やけがの可能性が有ります!

顔

- 顔半分が動きにくい、または、しびれる
- ニッコリ笑うと口や顔の片方がゆがむ
- ろれつがまわりにくく、うまく話せない
- 見える範囲が狭くなる
- 突然、周りが二重に見える
- 顔色が明らかに悪い

手・足

- 突然のしびれ
- 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる

おとな

- 突然の激しい頭痛
- 突然の高熱
- 支えなしで立てないくらい急にふらつく

胸や背中

- 突然の激痛
- 急な息切れ、呼吸困難
- 胸の中央が締め付けられるような、または圧迫されるような痛みが2～3分続く
- 痛む場所が移動する

おなか

- 突然の激しい腹痛
- 激しい腹痛が持続する
- 血を吐く
- 便に血が混ざるまたは、真っ黒い便が出る

意識の障害

- 意識がない(返事がない)またはおかしい(もうろうとしている)
- ぐったりしている

けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識がもどらない

けが・やけど

- 大量の出血を伴うけが
- 広範囲のやけど

◎その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合◎

図3-1 ためらわず救急車を呼んでほしい症状 (消防庁「救急車を上手に使いましょう」から一部抜粋)

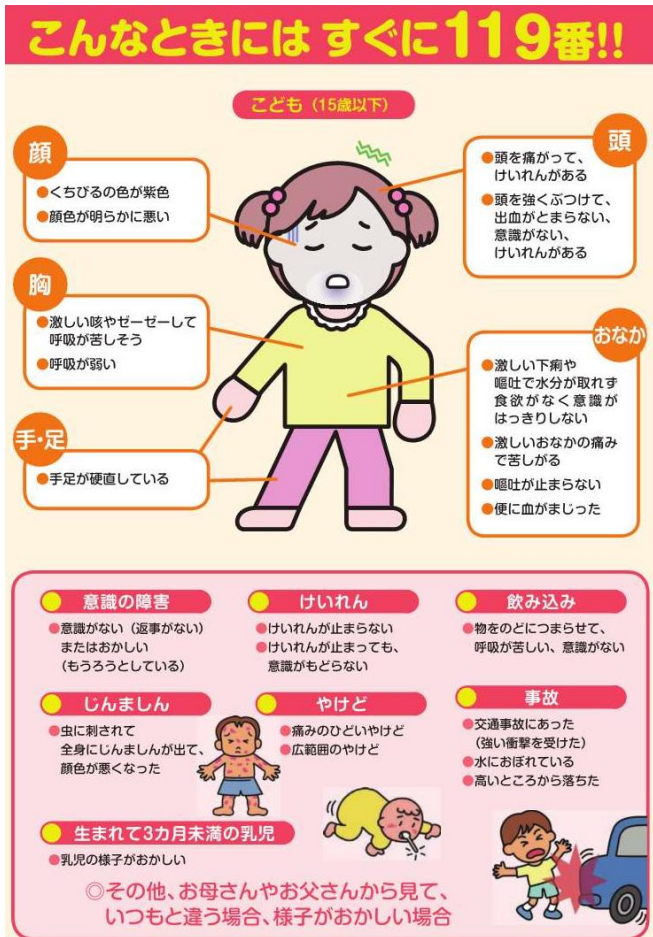


図3-2 ためらわず救急車を呼んでほしい症状 (消防庁「救急車を上手に使いましょう」から一部抜粋)

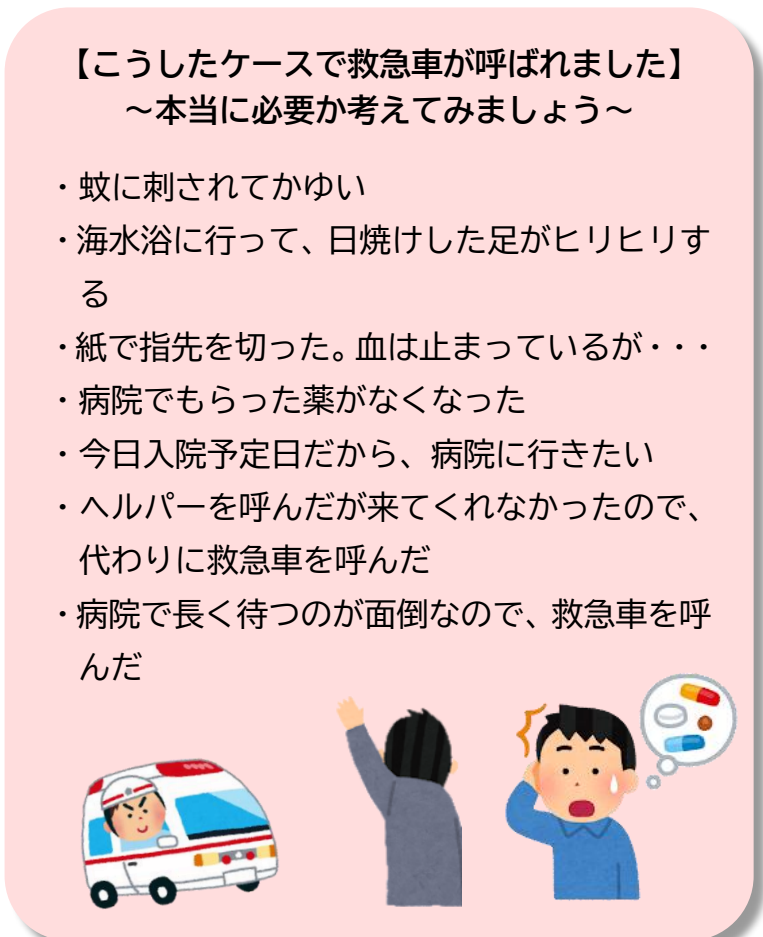


図4 本当に救急車が必要か考えてほしい症状 (消防庁「救急車を上手に使いましょう」から一部抜粋)

5 救急搬送トリアージについて

「救急医療の東京ルール」におけるトリアージの一つとして、救急隊による「救急搬送トリアージ」を実施しています。これは救急隊が救急現場において、傷病者に緊急性が認められないと判断した場合に、同意を得て自己受診をお願いするものです。

自己受診の同意が得られれば、診療可能な救急医療機関や東京民間救急コールセンター、東京消防庁救急相談センターなどをご案内し、救急隊は直ちに次の出場に備えた態勢に移行します。

救急隊が緊急性の高い方に対して迅速かつ的確に対応していくため、ご理解とご協力をお願いします。

救急搬送トリアージの対象となる可能性があるもの

- ・手や足の切り傷、擦り傷、やけど
- ・耳や鼻の異物
- ・鼻出血
- ・皮膚の発赤、かゆみ
- ・眠れない、不安、さみしい

〈擦り傷〉

〈鼻出血〉

《病院へ行く？ 救急車を呼ぶ？ 迷ったら… 「#7119」 》

病院？ 救急車？ 迷ったら…
東京消防庁救急相談センター

#7119

電話で相談
東京消防庁救急相談センター

ネットでガイド
東京版救急受診ガイド

こちらからもつながります

23区	03-3212-2323
多摩地区	042-521-2323

東京消防庁 東京都医師会 東京都福祉保健局

救急標語 特別賞作品

知ろう 使おう #7119 (作者 古川 康平さん 府中市在勤)

1 「#7119」東京消防庁救急相談センター

急な病気やけがで「今すぐ病院に行ったほうがいいのかな?」、「救急車を呼んだほうがいいのかな?」など迷った際の相談窓口として、東京消防庁救急相談センターを開設しております。

相談医療チーム(医師、看護師、救急隊経験者等の職員)が、「症状に基づく緊急性の有無のアドバイス」や「受診の必要性に関するアドバイス」のほか「医療機関案内」に24時間・年中無休で対応しています。

病院?
救急車?

迷ったら

#7119

こちらからもつながります
23区 03-3212-2323 多摩地区 042-521-2323

電話で相談 #7119 電話
東京消防庁救急相談センター

ネットでガイド #7119 検索
東京版救急受診ガイド

※ご利用には通常の通信料がかかります

救急相談センター

迷ったら

おなかが痛いけど、どこの病院に行けばいいんだろう?

家族が急な発熱。病院に行くべきか、救急車を呼ぶべきか分からない…

ためらわず

突然の激しい頭痛や、急な息切れ、呼吸困難などの症状がみられたら

自動音声ガイダンス

医療機関をお探しの方 1
・近くの病院を知りたい

救急相談をご希望の方 2
・今すぐ病院へ行くべきか
・何科を受診すべきか 等

24時間受付
(年中無休) 救急相談センター

救急相談通信員
●医療機関案内

救急相談看護師
●救急相談の対応
●緊急性の有無や受診の必要性等のアドバイス

救急相談医
●相談業務における医学的判断プロセスの監督と最終決定

119番通報を!

救急車による搬送

医療機関案内

福祉保健局等が開設する窓口を案内

救急相談センターの主なサービス
 ● 症状に基づく緊急性の有無のアドバイス
 ● 受診の必要性に関するアドバイス
 ● 医療機関案内
救急相談として受けられない内容
 ● 健康相談 ● 医薬品情報に関すること ● セカンドオピニオンに関すること

東京版 救急受診ガイド

インターネットで病気やけがの緊急度がチェックできます。

東京消防庁のホームページで症状ごとの質問を答えていくと病気やけがの緊急度や、受診する科目を確認できます。

判断結果によって緊急度が分かります。

赤 救急車要請

「今すぐ救急車で」病院に行った方がよい

橙 今すぐに受診

「1時間以内」に病院に行った方がよい

黄 これから受診

「6~8時間以内」に病院に行った方がよい

緑 明日には受診

「24時間以内」に病院に行った方がよい

東京版 救急受診ガイド 冊子版

全ての消防署に置いてありますので、どうぞご利用ください。該当する症状がない場合、明確でない場合は、救急相談センターへの電話相談へ使します。

東京版 救急受診ガイド 冊子版

携帯電話はこちらから

スマートフォンはこちらから

パソコンから <https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/>

2 Web や冊子でも緊急度の確認ができます(東京版救急受診ガイド)

「東京版救急受診ガイド」は、急な病気やけがをした際に、利用者自らが症状をチェックすることで、「今すぐ病院に行くべきか」、「救急車を呼ぶべきか」といった、病気やけがの緊急度、受診する時期や科目についてアドバイスが得られるサービスです。

症状のチェックは、59の症状から、該当する症状について、表示された質問から当てはまるものを選択する形のため、専門的な知識は必要ありません。いざというときに備えて、いつでも利用できるように、下記の二次元コードから登録し、ぜひご活用ください。

なお、東京版救急受診ガイドは、冊子版もご用意しております。東京都内の消防署(稲城市を除く)にて、配布しておりますので、お近くの消防署へご相談ください。



東京版救急受診ガイド (Web 版) の利用方法・サービス内容

《利用方法》

スマートフォン・携帯電話やパソコンから東京消防庁ホームページにアクセスして『東京版救急受診ガイド』をご利用ください。

アクセスには、二次元コードが便利です。



《サービス内容》

✓ 3つのアドバイス

- 1 けがや病気の緊急
- 2 受診する時期
- 3 受診する科目

Web 版・冊子版ともに、チェックした質問により病気やケガの緊急性などの3つのアドバイスを確認できます。



※リンクから受診可能な病院検索も利用できます。



赤	救急車を要請(今すぐ119番へ)
黄	今すぐに受診(1時間以内に病院へ)
緑	これから受診(6~8時間以内に病院へ)
紫	明日には受診(24時間以内に病院へ)

※緊急性があると思われる場合は、ためらわず救急車(119番)をお呼びください。

《餅などによる窒息事故に注意》

東京消防庁管内¹⁾では、毎年12月から1月にかけて、餅など²⁾による窒息事故がおおくなります。

年末年始には、餅などを食べる機会が増えるので、注意が必要です。

1) 東京都のうち、稲城市、島しょ地区を除く地域

2) 団子なども含みます。



餅による事故を防ぐポイント

- ① 餅は小さく切って、食べやすい大きさにしましょう。
- ② 急いで飲み込まず、ゆっくりと噛んでから飲み込みましょう。
- ③ 乳幼児や高齢者と一緒に食事をする際は、食事の様子を見守るなど注意を払いましょう。
- ④ 餅を食べる前に、先にお茶や汁物を飲んで喉を潤しておきましょう。
- ⑤ いざという時に備え、応急手当の方法をよく理解しておきましょう。



1 年別の救急搬送人員

過去5年間で餅などを喉に詰まらせて救急搬送された方は401人おり、約9割の方が65歳以上の高齢者です(図3)。

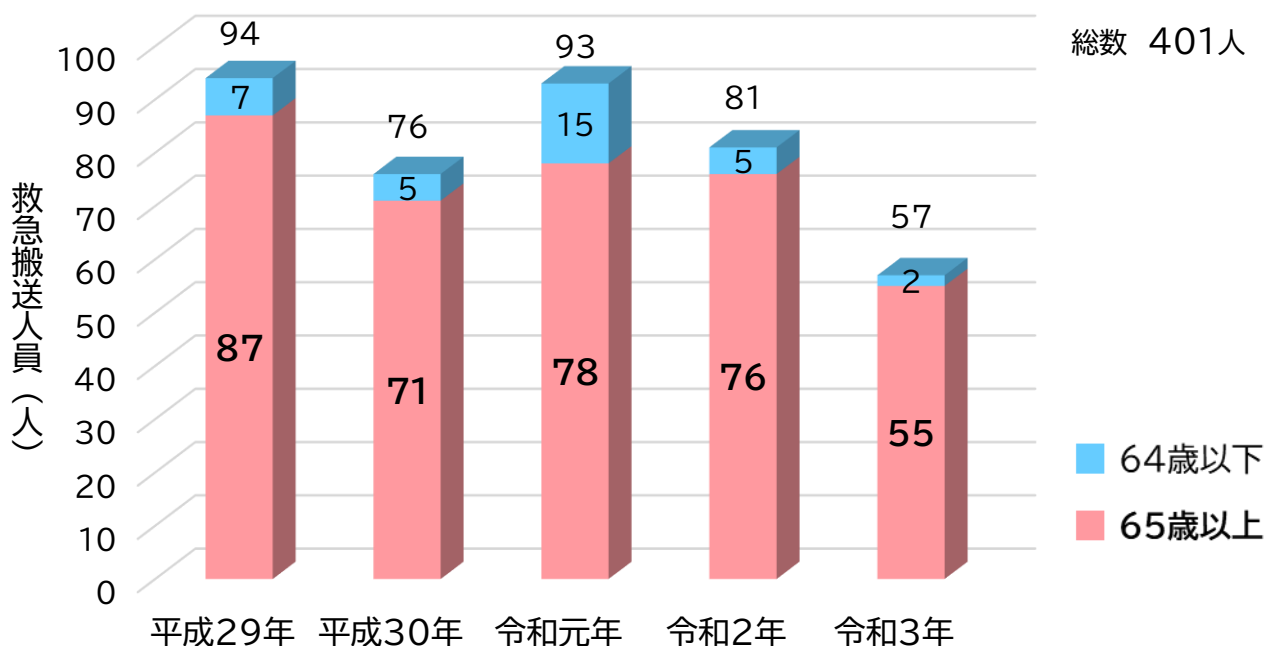


図3 年別の救急搬送人員(平成29年から令和3年まで)

2 月別の救急搬送人員

過去5年間を月別にみると、最も多いのは1月で159人、次いで12月が59人となっており、冬場に多くなっています（図4）。

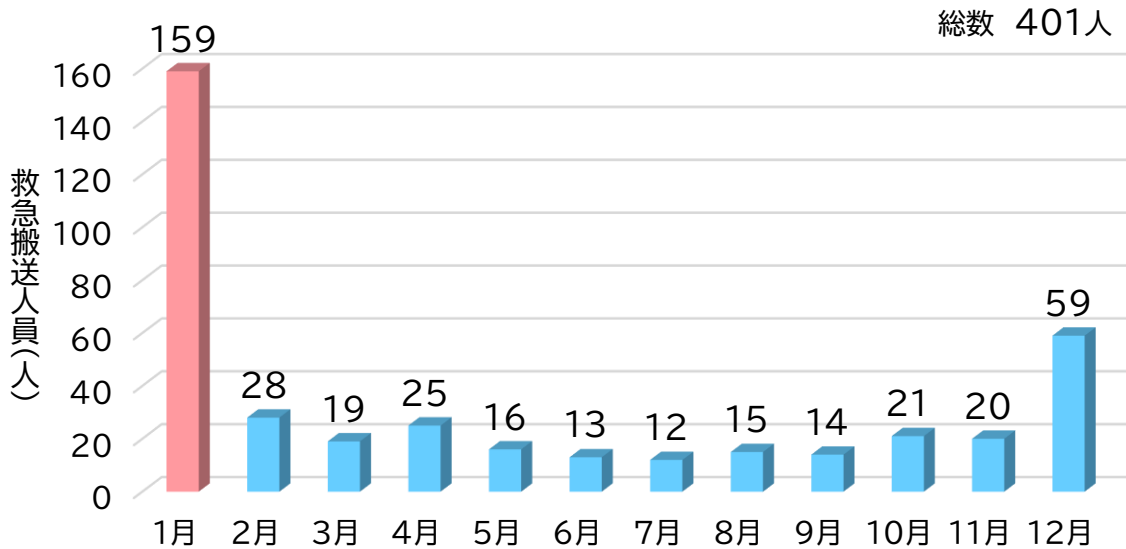


図4 月別の救急搬送人員(平成29年から令和3年まで)

3 年齢層別の救急搬送人員

過去5年間に救急搬送された人の年齢層(5歳単位)をみると、65歳以上から増加し、80歳代に最も多く発生していることがわかります（図5）。

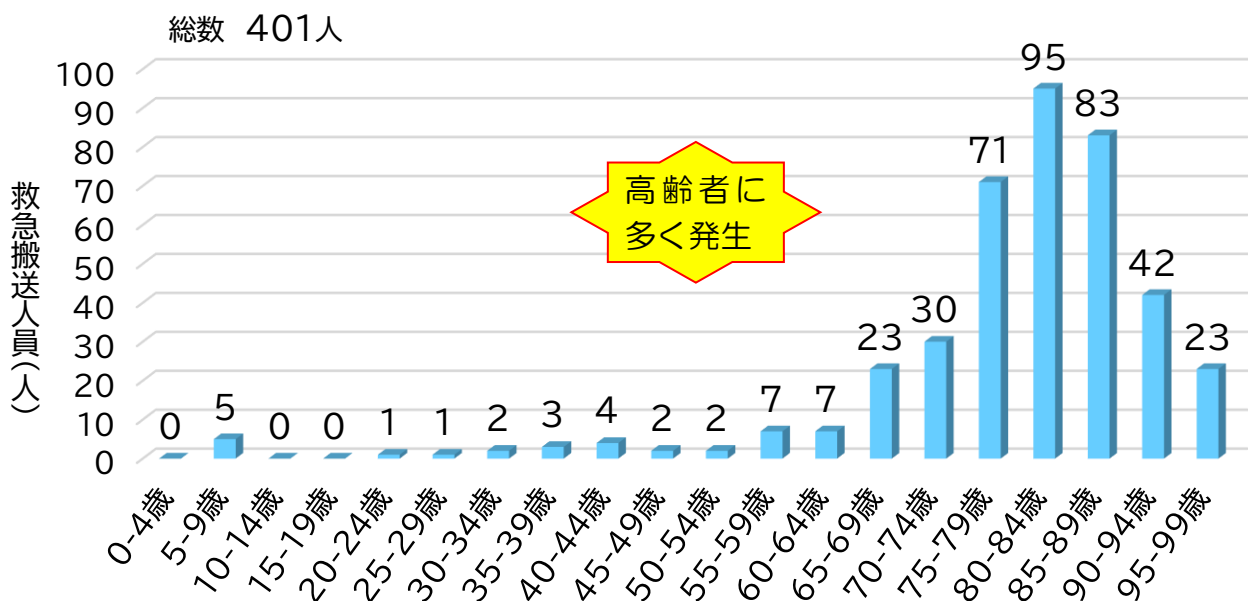
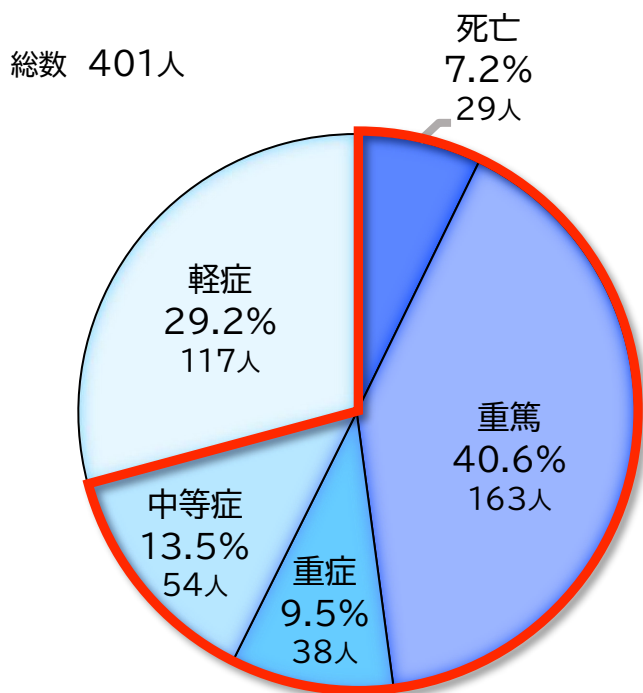


図5 年齢層別の救急搬送人員(平成29年から令和3年まで)

4 救急搬送時の初診時程度別搬送人員

過去5年間の餅などによる事故では、救急搬送人員の約7割が中等症以上と診断されています（図6）。



初診時程度とは・・・

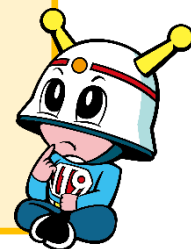
- 死亡：初診時に死亡が確認されたもの
- 重篤：生命の危険が切迫しているもの
- 重症：生命の危険が強いと認められたもの
- 中等症：生命の危険はないが入院が必要なもの
- 軽症：軽易で入院を必要としないもの

図6 救急搬送時の初診時程度別割合
(平成29年から令和3年まで)



あなたもご注意ください

- ◆ 傷病者は部屋で1人で餅を食べており、しばらくして別室にいた家族が様子を見に行くと、傷病者は餅を喉に詰まらせて意識を失っていた。
(70代 死亡)
- ◆ みたらし団子を食べていたところ、喉に詰まらせてしまい、倒れて意識を失った。
(70代 重篤)



5 窒息の応急手当

チョークサインを出しているとき、声を出せないとき、顔色が急に真っ青になったときなどは、食べ物などにより気道が塞がれていることが疑われます。そのようなときは大きな声で助けを呼び、119番通報とAEDの搬送を依頼し、直ちに気道異物除去を始めます。



チョークサイン

窒息を起こし、呼吸ができなくなったことを他の人に知らせる世界共通のサイン。

呼びかけて反応があれば・・・

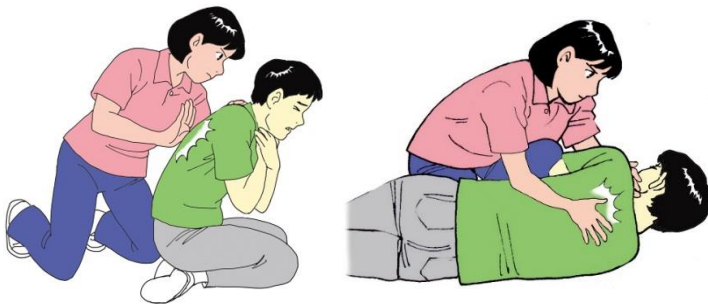
- ① まず咳をすることが可能であれば、できる限り咳をさせます。
- ② 咳もできずに窒息しているときは、背部叩打法（はいぶこうだほう）を行いましょう。

【背部叩打法の実施手順】

背部叩打法は誰にでも実施可能であり、比較的簡単な方法です。

- ① 傷病者が立っている場合や座っている場合は、傷病者の背中側から、片手の手のひらの付け根で、両側の肩甲骨の間を数回以上強く叩きます。
- ② 傷病者が倒れている場合は、傷病者を手前に引き起こして横向きにし、自分の足で傷病者の胸を支え、背部を叩きます。

成人・小児の例



乳児の例



呼びかけに反応がない場合または、反応がなくなった場合は・・・

ただちに心肺蘇生を開始してください。

窒息の応急手当ってどうやるの？



動画はこちらから
ご覧いただけます。



(YouTube東京消防庁公式チャンネル)